

平成 30 年度アジア学術セミナー参加者募集のお知らせ

JSPS-DST アジア学術セミナー「インド半島の太古代から現在に至る地殻進化を紐解く地球化学・年代学・地質学的アプローチ」の参加者を下記の通り募集します。

セミナー開催期間：平成 31 年 3 月 7 日～平成 31 年 3 月 16 日

開催地：名古屋大学（3 月 7～10 日）、国立極地研究所（3 月 12 日）、新潟大学（3 月 14～16 日）

名古屋大学から国立極地研究所への移動ならびに国立極地研究所から新潟大学への移動の間の各一日において、富士山周辺（3 月 11 日）ならびに長瀨周辺（3 月 13 日）における地質巡検を実施。

対象：インド半島の地球科学に関心を持ち、日本国内の大学・研究機関に所属する若手研究者および大学院生（博士課程、一貫課程の場合は後期）

本セミナーの主旨と内容：構造地質学、鉱物学、年代学、堆積学、古環境学的視点から個々にとらえてきたインド半島における様々な地球科学研究において、これまで異なるアプローチを試みてきた研究グループが有機的に連携することにより、大陸地殻形成・進化過程に関する統合的な理解を深めるとともに現在未解決の問題点を明確にする。問題解決のための対処法と新たな研究課題について議論し、今後の研究の発展のための新しい研究ネットワークを構築し、日印間の地球科学分野の連携強化を目指す。

予定講師

インド側：S. Bose（プレジデンシー大学）、P. Chakraborty（デリー大学）、S. Krishnan（IISc バンガロール）他 7 名

日本側：K. Das（広島大学）、酒井哲弥（島根大学）、早坂康隆（広島大学）他 7 名

特別講演：I. Williams（オーストラリア国立大学）、W. McDonough（メリーランド大学）

参加申し込み：メールにて、氏名、所属、職・学年等、指導教員名（大学院生の場合）、現在の研究内容（200 字程度）、参加希望理由（200 字程度）、連絡先を以下のメールアドレスに送付ください（様式不問）。

参加支援：組織委員会で選考のうえ、参加旅費・滞在費は本セミナー開催経費より支給します。全日程を通して参加いただくことが好ましいですが、やむをえず部分的な参加を希望する場合は参加希望日程を明記してください。

問い合わせ先

メールにて問い合わせください。

名古屋大学環境学研究科 日高 洋

hidaka*eps.nagoya-u.ac.jp（送信時は*を@に変えてください）

締め切り：2019 年 1 月 31 日（木）正午まで

日本側組織委員会 委員長・日高 洋（名古屋大学）、委員・M. Satishi-Kumar（新潟大学）、
外田智千（国立極地研究所）、K. Das（広島大学）、吉田孝紀（信州大学）



JSPS-DST アジア学術セミナー

「インド半島の太古代から現在に至る地殻進化を
紐解く地球化学・年代学・地質学的アプローチ」

2019年3月7日～16日

名古屋大学、国立極地研究所、新潟大学

3月7～10日 名古屋大学

- ・セッション1「太古代大陸地殻外縁の造山帯とその構造地質学的意義」
- ・セッション2「先カンブリア紀における水-岩石-生物-大気間の相互作用」
- ・セッション3「大陸の起源と進化に関する最先端研究」

3月11日 野外巡検1

3月12日 国立極地研究所

- ・ワークショップ Ian Williams教授による「SHRIMPの紹介」

3月13日 野外巡検2

3月14～16日 新潟大学

- ・セッション4「太古代から現在までの大陸地殻形成過程」
- ・ショートコース James Connolly教授による「Perple_Xを用いた熱力学の地球科学への応用」

連絡先: hidaka * eps.nagoya-u.ac.jp (送信時には * を@に変えてください)



JSPS-DST Japan-India Forum for Advanced Study

“Progress and perspective of the studies on the crustal evolution of the Indian Peninsula from Archean to the present by geochemical, chronological and geological approaches”

7 -16 March, 2019
at Nagoya Univ., NIPR, and Niigata Univ.

7~10 March Nagoya Univ.

- **Session1: Archean craton-margin orogenic belts and their tectonic implications**
- **Session2: Interaction between rock-life-water-air in Precambrian India**
- **Session3: New frontier of research in origin and evolution of continents**

11 March Field excursion 1

12 March National Institute of Polar Research

- **Workshop: Introduction of SHRIMP by Prof. Ian Williams**

13 March Field excursion 2

14~16 March Niigata Univ.

- **Session4: Continent formation by accretion from Archean to present days**
- **Short Course: Application of Perple_X by Prof. James Connolly**

e-mail correspondence : hidaka * eps.nagoya-u.ac.jp(replace * into @ when you use)